

# チャペル週報

何事も利己心や虚栄心からするのではなく、  
へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた  
者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他  
人のことにも注意を払いなさい。

(フィリピの信徒への手紙 2:3-4)



2009.9.21~9.25 No.14  
関西学院宗教センター

---

## ☆チャペル・スケジュール☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

9月21日(月) 神 岩 野 祐 介 (神学部助教)

経 村 田 治 (経済学部教授・学部長)

人 嶺 重 淑 (宗教主事)

短大 聖書物語「ミリヤムの小さな弟」

---

9月22日(火) 神 服 部 多 朗 (M1)

文 アンдреアス・ルスターホルツ (宗教主事)

社 新学期にあたって 打樋啓史 (宗教主事)

経 舟 木 讓 (宗教主事)

商 山 本 俊 正 (宗教主事)

教 田 淵 結 (宗教主事)

総 久 野 武 (総合政策学部教授・学部長)

---

9月24日(木) 神 中 道 基 夫 (神学部准教授)

文 永 田 雄次郎 (文学部教授)

社 いのちを考える① 土 井 健 司 (神学部教授)

経 舟 木 讓 (宗教主事)

商 山 本 俊 正 (宗教主事)

総 今 泉 信 宏 (宗教主事)

短大 広 渡 純 子 (聖和短期大学学長)

---

9月25日(金) 院 樋 口 進 (宗教センター宗教主事)

神 阿 部 駿一郎 (M1)

文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)

経 舟 木 讓 (宗教主事)

人 坂 口 幸 弘 (人間福祉学部准教授)

教 芝 田 正 夫 (教育学部教授・学部長)

理 秋学期理工学部礼拝のために 松 木 真 一 (宗教主事)

---

◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於：ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)

9月25日(金) 創立記念日を迎えるにあたって(9/28) 杉 原 左 右 一

◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於：宗 教 主 事 室

---

## 「愛」の一文字から思うこと

中 澤 清

今NHKで時代大河ドラマ「天地人」が放送されています。その主人公直江兼続は兜の前立に「愛」の文字を掲げたことで知られています。そのことと関係があるのか直江兼続がタイトルバックに愛の旗を掲げて歩く場面があります。NHKのホームページには『「利」を求める戦国時代において、「愛」を信じた兼続の生き様』と愛を全面に押し出しています。

仏教では愛欲（欲望に執着すること）という言葉に代表されるように、愛は煩惱や貪欲を意味する言葉として用いられ、あまりいい意味を持った言葉ではありませんでした。もっとも「かなし」と読ませ、いとおしみ離れ難い気持ちを表現していたものではあったようです。いずれにしる兼続の時代の愛は恋愛という意味もなく、親の子に対する愛や主君に対する忠誠を指した言葉でもありません。

兼続が愛という字を掲げて戦ったのは、軍神である愛染明王や愛宕権現に因んだともいわれています。いずれにせよ武士が愛を掲げれば、その愛の意味は無条件に領地を一所懸命に守るという意味と違って間違いありません。兼続が生きていた時代には崇高な意味での愛に相当する言葉としては、仏教では慈悲、儒教では仁という言葉しかなかったのです。

このように兼続が掲げた愛は、キリスト教が入ってくるまでは好ましい意味を持っていませんでした。キリスト教が入ってきた時にアガベの意味をなんと訳したらよいか、日本人が苦勞したのはよく知られている話です。兜の前立の一文字から「愛」を重んじた武将という発想が生まれたのでしょうか、戦国時代を現代感覚でとらえたとんでもない勘違いです。とは言え、アガベという概念もギリシャ文化から借りたものであり、本当の意味を表現したものがどうか分かったものではありません。言えることは、人間が思いはかることのできるほど神様の愛はちっぽけなものではないということでしょうか。

(文学部教授)

●**関西学院チャペル・オルガニスト秋の発表会**

各学部のチャペルで奏楽を担当するチャペルオルガニストはじめレッスン生たち36人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランバス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

と き：10月10日（土）10時～16時（途中昼休憩あり）

ところ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

指導者：高橋明子、太宰まり

主 催：吉岡記念館宗教センター

●**秋の献血週間のお知らせ**

学生会宗教総部では、秋の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いいたします。

期 間：10月5日（月）～9日（金）

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

●**ランバスチャペルアワー**

学生たちが企画するチャペルです。秋学期の予定は以下のとおりです。

10月20日（火）

11月17日（火）

12月15日（火）

いずれもランバス記念礼拝堂（上ヶ原）にて10:35～11:05

●**CD・DVDライブラリー**

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●**使用済み切手収集にご協力ください**

本学では日本キリスト教海外医療協会（JOCOS）切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●**盲導犬育成のためご協力をお願いします**

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。